

舌圧測定データ表示用ソフトウェア スタートアップガイド

*はじめにお読みください

STEP1. 事前にご用意いただくもの

■ソフトウェアをインストールする前に以下の物品があるかご確認下さい。



JMS舌圧測定器

- デジタル舌圧計
- 舌圧プローブ
- 連結チューブ



- USBケーブル
(デジタル舌圧計同梱品)



- パーソナルコンピュータ
(*以下、PC)



- ソフトウェア使用説明書

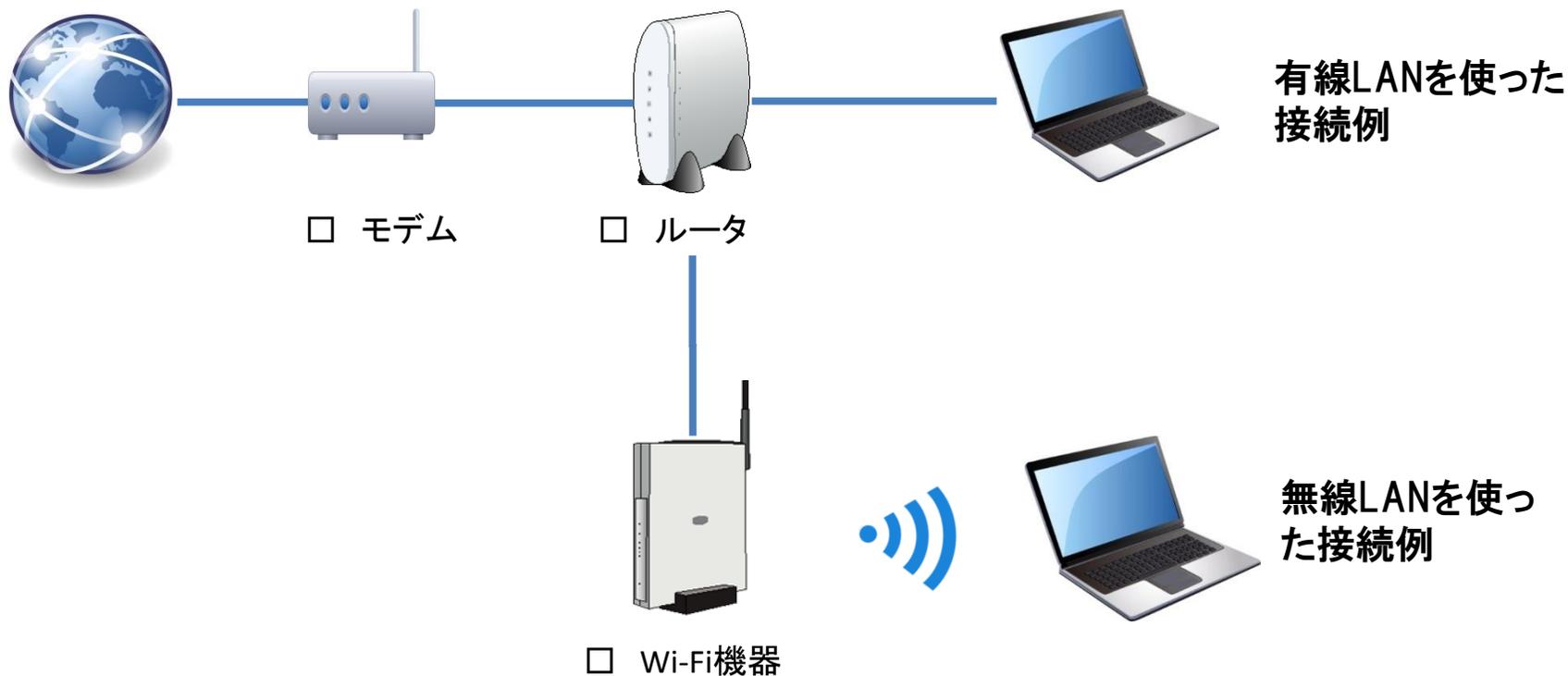
*本使用説明書は、所定のダウンロードサイトより入手可能



- 取扱説明書

STEP2. インターネットへの接続

- 有線LANもしくは無線LANにて、PCをインターネットに接続可能にします。



STEP3. インストールソフトウェアのダウンロード

■ インターネットに接続可能なパソコンから、下記のアドレスにアクセスし、専用ドライバーソフトをダウンロードします。

【お口の情報室_舌圧測定器特設ページ】
<http://orarize.com/zetsuatsu/download.php>

尚、ダウンロードを行うには、所有している舌圧測定器の製造番号(シリアル)が必要になりますので、お手元にデジタル舌圧計をご用意下さい。

ダウンロードしたドライバーソフトは圧縮されていますので、解凍してからご利用ください。

お口の情報室

HOME 学会情報 診療報酬点数表 文献情報 サイトマップ

お口の情報室トップページ > JMS舌圧測定器 > ソフトウェアダウンロード

JMS 舌圧測定器

製品情報 取扱説明書/動画 ソフトウェアダウンロード

ソフトウェアダウンロード

JMS舌圧測定データ表示用ソフトウェア(以下、本ソフト)は、JMS舌圧測定器(医療機器承認番号:22200BZX00758000)のデジタル舌圧計から送信された舌圧測定データを取込み、デジタル数値、波型グラフ、並びにレベルサインとして表示します。

舌圧測定データを保存、印刷できるため、測定後、改めてデータを確認することができます。

なお、JMS舌圧測定器の使用方法につきましては、JMS舌圧測定器の添付文書及び取扱説明書をよくご確認ください。適切な使用方法でお使い頂きますよう、お願い申し上げます。

舌圧測定イメージ

保存される舌圧測定データの例

■ スタートアップガイド *1ははじめにお読み下さい

舌圧測定データ表示用ソフトウェア

1. 事前にご用意いただくもの
2. インターネットへの接続
3. インストールソフトウェアのダウンロード
4. インストール実施前に、USB接続解除
5. 使用説明書に基づいた、インストールの実施
6. 起動方法
7. 測定開始

スタートアップガイドダウンロード(1.2MB)

STEP4. インストール実施前に、USB接続解除

■ ソフトウェアをインストールする前に、PCのUSBポートとデジタル舌圧計と接続しているUSBケーブルは接続しないでください。

【注意事項】

USBケーブルを先に接続してから、インストールを行った場合に、本ソフトウェアが正しく動作しない場合がございます。
正しく動作しない場合は、使用説明書P20_「7. 本ソフト及びUSBドライバのアンインストール方法」を参照の上、アンインストールを実行して下さい。



STEP5. 使用説明書に基づいた、インストールの実施

■ 使用説明書に基づいた、ソフトウェアのインストールを実施下さい。OSによって手順が異なりますので対象となるページを参照の上、実施して下さい。

Windows版のインストール方法

P2~5

Mac 版のインストール方法

P5~8



STEP6. 起動方法

6-1. USBケーブルとの接続

- ソフトウェアをインストール完了後、PCとデジタル舌圧計をUSBケーブルで接続します。



(デジタル舌圧計同梱品)

STEP6. 起動方法

6-2. 機器の電源投入とソフトウェア起動

■ 機器をUSBで接続後、以下順序でPC、ソフトウェア、デジタル舌圧計を起動します。

- ① パソコンを起動します。
- ② ソフトウェア(舌圧測定データ表示用ソフトウェア)を起動します。
- ③ デジタル舌圧計を起動します。



STEP6. 起動方法

6-3. 通信プロトコルの設定(Windowsのみ)

注)この操作はWindows版のみ必要となり、Mac OS版は不要です。

- 各機器並びにソフトウェアの起動後、通信プロトコルの設定をガイドに従い設定して下さい。
Mac Osの方は、STEP7. 測定開始へお進み下さい。



STEP6. 起動方法

6-3. 通信プロトコルの設定(Windowsのみ)

注)この操作はWindows版のみ必要となり、Mac OS版は不要です。

初回設定を行うために、PCと接続されているデジタル舌圧計のポートを確認する必要がありますので、ガイドに従い、コマンド入力を実施下さい。

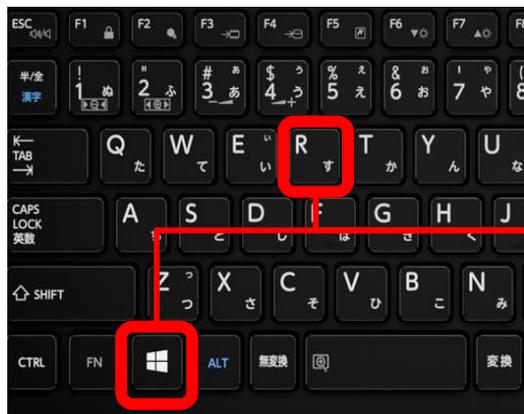


STEP6. 起動方法

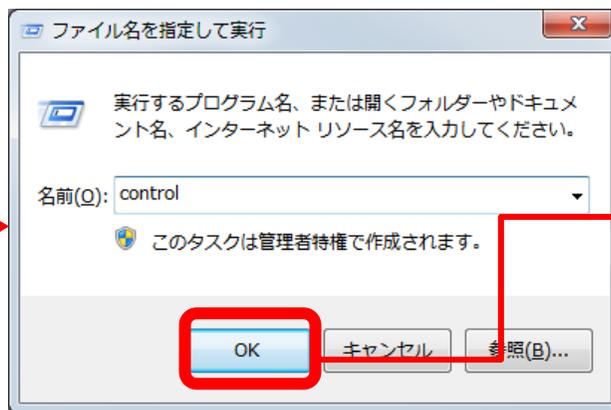
6-3. 通信プロトコルの設定(Windowsのみ)

注)この操作はWindows版のみ必要となり、Mac OS版は不要です。

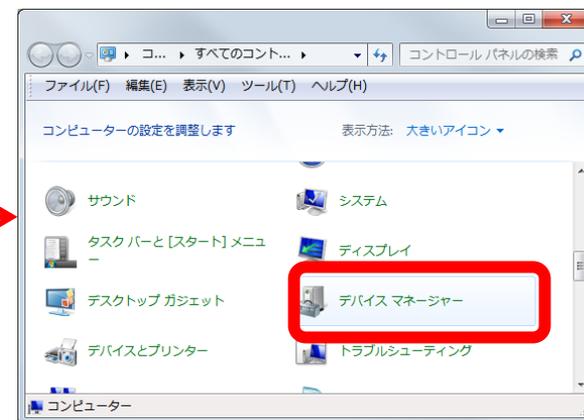
図①のように「Windows」キーと「R」キーを同時押しすると、図②ファイル検索画面が呼び出されますので、「control」と入力して「ok」を押して下さい。図③のコントロールパネルより「デバイスマネージャー」をクリックして下さい。



図①



図②



図③

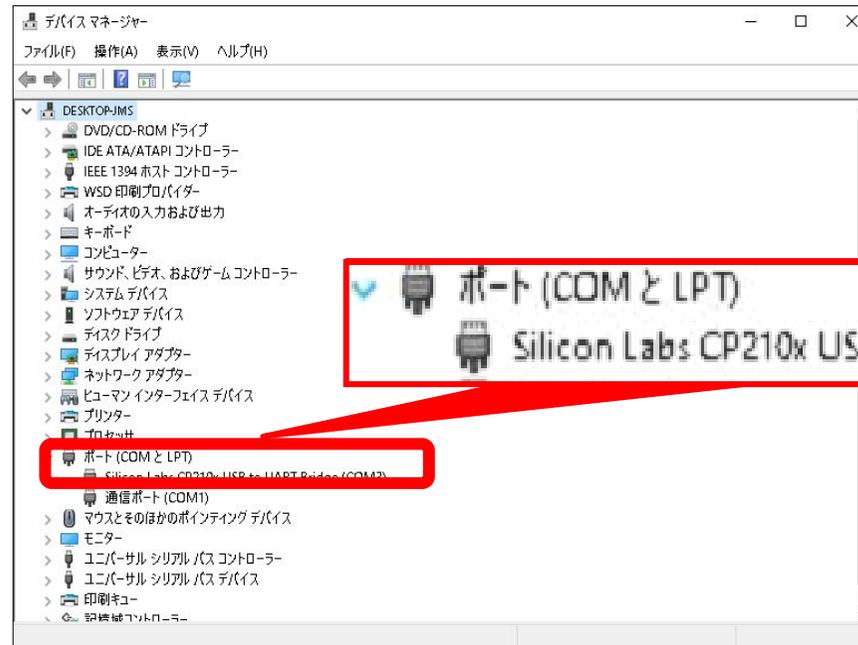
STEP6. 起動方法

6-3. 通信プロトコルの設定(Windowsのみ)

注)この操作はWindows版のみ必要となり、Mac OS版は不要です。

デバイスマネージャーより、ポート(COMとLPT)を開き、「Silicon Labs CP210x USB to UART Bridge(COMX)」が表示されている事を確認し、Xの数字を確認します。

***)表示されない場合は、USBケーブルの接続状態が悪く認識されない場合がございますので、適切な接続状態であるかをご確認下さい。**



STEP6. 起動方法

6-3. 通信プロトコルの設定(Windowsのみ)

注)この操作はWindows版のみ必要となり、Mac OS版は不要です。

ソフトウェアの設定画面に戻り、「COMX」に該当するボタンを選択して、「完了」ボタンを押せば設定完了です。



STEP7. 測定開始

以上で、初期設定は完了です。
測定する方の氏名を入力して測定を開始しましょう。

舌圧測定データ表示用ソフトウェア

ファイル(E) 設定(E)

JMS 舌圧測定器 測定日時 2017/07/21 16:52:06 氏名 test データ保存 画面保存

目標圧 現在圧 最大圧 測定中...

氏名

名前を入力してください

目標圧

30.0 kPa

測定開始へ キャンセル

測定開始 測定終了

過去の最大圧 ← 選択した最大圧データの平均値 0.0 kPa

